

骨シンチグラフィの検査を受けられた患者さんへ

当院では、より良い治療を行うための研究

「Deep denoising super-resolution CNN（深層学習を用いたノイズ低減超解像処理法）を用いた骨シンチグラフィ低カウント収集への適応性」を実施しています。

本研究は、核医学診療で重要である低被ばくの検査施行を実現するために、短時間検査における臨床画像の解像度向上を目的に行っています。

これまでの検査を集計し新たな画像処理を行うことで、画像がどのように変化するのか確認する研究です。新たな検査の必要はありません。

この調査では、担当者が対象となる方の検査画像を選び、新たな画像処理を適応させていただきます。

調査の対象は、一部の方です。

2020年06月01日から2020年08月31日の間に、当院で骨シンチグラフィを受けられた方を対象としています。

お名前や個人情報がでることは、一切ありません。

収集された資料は、個人を特定でないように処理して、済生会横浜市東部病院放射線部 担当者 伊東 利宗、のところに集められて解析されます。結果は学会等で公表しますが、必要な情報のみ統計資料として集計しますので、当院外にお名前や個人情報がでることはありません。

研究終了報告日から5年または最終の研究結果報告日から3年のいずれか遅い日まで保管し、匿名加工情報として廃棄します。

研究結果を対象者へ伝えることはありません。

ご不明な点がございましたら、下記当院担当科までお問い合わせください。

この調査にご自分の診療記録を使ってほしくない方は、お申し出ください。

この調査へのご自分の診療記録の使用をお断りになっても、不利益を受けることは全くありません。たとえそれが調査期間中であっても、いつでもお断りいただけます。

その場合は、2021年3月31日までに、当院放射線部 伊東 利宗にお申し出ください。

連絡先：済生会横浜市東部病院放射線部・担当者名 伊東 利宗

電話 045-576-3000

内線 (PHS) 6431

住所 〒230-0012 横浜市鶴見区下末吉 3-6-1